

令和7年度 公共事業再評価調書

1. 事業説明シート

(区分) 国補 ・ 県単

事業名		街路事業〔街路事業（国補）〕		事業箇所	甲府市城東～中央5丁目	地区名	(都)和戸町竜王線 (城東～中央5丁目工区)	事業主体	山梨県
計画期間	当初計画		現計画	変更計画		④特記事項（関連事業概要等） 新山梨環状道路北部区間・東部区間 （仮）和戸ICアクセス、濁川改修			
	H24～H32		H24～R10	H24～R13					
総事業費		5,392 百万円		6,123 百万円		7,970 百万円			
（１）事業の概要									
①事業目的及び効果 本路線は、甲府市和戸町から国道20号の竜王立体に至る4車線の幹線道路であり、県内道路ネットワークを構成する重要な路線の一つである。甲府中心市街地では、公共交通機関の脆弱性や自動車交通によるアクセスの不便さにより、都市機能の空洞化が進行している。このため本路線の整備により、甲府都市圏の道路ネットワークを形成し、アクセス性の向上を図ることで、中心市街地の都市機能を再構築することが重要である。また、濁川改修事業と一体的に整備し、都市防災機能の強化も図る。									
○主要目標 ○市街地内の交通の円滑化 自動車交通量 12,065台/12h（H17センサス） ＞7,837台/12h（平日）以上※ 混雑度 1.42（H17センサス）＞1.25以上※ ※評価基準値									
○副次目標 ○歩行者等の安全性の確保									
○副次効果 ○良好な景観の創出 ○バリアフリー化の促進 ○ライフラインの強化 ○防火帯・延焼遮断帯の確保									
②事業概要 道路改良 L=578m W=12.0(22.0)m 道路幅員 車道3.0m（4車線） 歩道3.0m（両側） 電線共同溝工 一式									
③全体計画									
		令和6年度まで		令和7年度 （評価実施年度）		令和8年度以降			
現計画	工事内容	測量設計 調査 用地取得・補償 電線共同溝工事 道路工事		補償 電線共同溝工事 道路工事		補償 電線共同溝工事 道路工事 舗装工事			
	事業費	5,203 百万円		300 百万円		620 百万円			
変更計画	工事内容	測量設計 調査 用地取得・補償 電線共同溝工事 道路工事		補償 橋梁工事		補償 電線共同溝工事 道路工事 舗装工事			
	事業費	5,072 百万円		257 百万円		2,641 百万円			
※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。									

⑤これまでの評価状況（令和3年度再評価）

問題なく事業が実施されており、河川側と調整の上、足並みをそろえて事業を進めることを望む。工程管理を遵守した上で、継続することが妥当

⑥事業位置図等

凡 例
— 今回事業箇所
— 事業中箇所
— 既整備箇所

2.評価シート（1）																																																																																																												
（1）事業を巡る社会経済情勢等の変化 （今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容）					（2）評価時点の費用対効果分析																																																																																																							
					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項 目</th> <th colspan="2">着手時点</th> <th colspan="2">前回再評価時点</th> <th colspan="2">変更計画時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td>5,392</td> <td>百万円</td> <td>6,123</td> <td>百万円</td> <td>7,970</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">工 期</td> <td colspan="2">H24 ～ R2</td> <td colspan="2">H24 ～ R10</td> <td colspan="2">H24 ～ R13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">評価基準年</td> <td colspan="2">H23</td> <td colspan="2">R3</td> <td colspan="2">R7</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">経済効 率性</td> <td>費用</td> <td>4,231</td> <td>百万円</td> <td>5,605</td> <td>百万円</td> <td>7,902</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td> 建設費</td> <td>4,183</td> <td>百万円</td> <td>5,565</td> <td>百万円</td> <td>7,862</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td> 維持管理費</td> <td>48</td> <td>百万円</td> <td>40</td> <td>百万円</td> <td>40</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td> その他()</td> <td></td> <td>百万円</td> <td></td> <td>百万円</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>便益</td> <td>7,749</td> <td>百万円</td> <td>7,223</td> <td>百万円</td> <td>8,897</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td> 走行時間短縮</td> <td>5,669</td> <td>百万円</td> <td>5,421</td> <td>百万円</td> <td>6,580</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td> 走行費用減少</td> <td>1,307</td> <td>百万円</td> <td>1,168</td> <td>百万円</td> <td>1,641</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td> 交通事故減少</td> <td>773</td> <td>百万円</td> <td>516</td> <td>百万円</td> <td>553</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td> その他※</td> <td>－</td> <td>百万円</td> <td>118</td> <td>百万円</td> <td>123</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">B / C</td> <td colspan="2">1.8</td> <td colspan="2">1.3</td> <td colspan="2">1.1</td> </tr> </tbody> </table>					項 目		着手時点		前回再評価時点		変更計画時点		総事業費		5,392	百万円	6,123	百万円	7,970	百万円	工 期		H24 ～ R2		H24 ～ R10		H24 ～ R13		評価基準年		H23		R3		R7		経済効 率性	費用	4,231	百万円	5,605	百万円	7,902	百万円	建設費	4,183	百万円	5,565	百万円	7,862	百万円	維持管理費	48	百万円	40	百万円	40	百万円	その他()		百万円		百万円		百万円	便益	7,749	百万円	7,223	百万円	8,897	百万円	走行時間短縮	5,669	百万円	5,421	百万円	6,580	百万円	走行費用減少	1,307	百万円	1,168	百万円	1,641	百万円	交通事故減少	773	百万円	516	百万円	553	百万円	その他※	－	百万円	118	百万円	123	百万円	B / C		1.8
項 目		着手時点		前回再評価時点		変更計画時点																																																																																																						
総事業費		5,392	百万円	6,123	百万円	7,970	百万円																																																																																																					
工 期		H24 ～ R2		H24 ～ R10		H24 ～ R13																																																																																																						
評価基準年		H23		R3		R7																																																																																																						
経済効 率性	費用	4,231	百万円	5,605	百万円	7,902	百万円																																																																																																					
	建設費	4,183	百万円	5,565	百万円	7,862	百万円																																																																																																					
	維持管理費	48	百万円	40	百万円	40	百万円																																																																																																					
	その他()		百万円		百万円		百万円																																																																																																					
	便益	7,749	百万円	7,223	百万円	8,897	百万円																																																																																																					
	走行時間短縮	5,669	百万円	5,421	百万円	6,580	百万円																																																																																																					
	走行費用減少	1,307	百万円	1,168	百万円	1,641	百万円																																																																																																					
	交通事故減少	773	百万円	516	百万円	553	百万円																																																																																																					
	その他※	－	百万円	118	百万円	123	百万円																																																																																																					
B / C		1.8		1.3		1.1																																																																																																						
①地域・住民の意向状況 なし					費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上 ※その他は、CO2排出量削減便益、都市空間快適性向上便益																																																																																																							
②産業・経済情勢 労務費・建設資材費の上昇					（3）これまでの計画変更等の概要 用地交渉が難航していることから、計画期間を令和10年度まで延長した。また、補償費と労務単価の上昇に伴い、事業費を変更した。（令和3年再評価）																																																																																																							
③国等の方針 なし																																																																																																												
④上位計画・関連事業計画等 「山梨県総合計画」（令和5年10月） 「山梨県強靱化計画（改訂版）」（令和6年3月） 「山梨県社会資本整備重点計画（第四次）」（令和4年9月） 「山梨県道路の整備に関するプログラム」（令和7年3月）																																																																																																												
⑤自然環境条件等 なし																																																																																																												
⑥その他 なし																																																																																																												

評価シート（2）

（4）事業進捗状況及び見込み

①進捗率

別表のとおり。

R7年度進捗率（現計画）89.9%→（実績）87.0%→（変更計画）66.9%

②進捗率実績が計画と相違している理由

事業に支障となる電柱及び下水道の移設に不測の日数を要しているため

③総事業費の変更内容

変更工種等	事業費増減	変更理由
道路改良工	700 百万円 増減	迂回路を確保するため仮設橋等を追加した。 地耐力低かったため、地盤対策を追加した。
電線共同溝	207 百万円 増減	沿道の建物計画に合わせて引き込み線や分岐桧等を追加した。
委託費	40 百万円 増減	迂回路を確保するため仮設橋の設計等を追加した。
補償費	900 百万円 増減	下水道の移設に伴う下水道管理者への補償費等が増加した。
合 計	1,847 百万円 増	

④事業期間の変更理由及び進捗予定

電柱及び下水道の移設に不測の日数を要したことにより、工事進捗が遅れているため、工期を3年延長する。

⑤今後の事業執行における留意点

関連する河川事業や上下水道、ガス、NTTの既設占用物の移設工事との工程調整

（5）環境負荷等への配慮

本区間の周辺は、古くから市街化されている区域であり、自然環境への影響は少ない。植栽及び電線類の地中化を実施する計画であり、良好な生活環境を確保する予定である。

（6）コスト縮減の可能性

なし

（7）代替案立案の可能性

なし

（8）所管部の今後の方針 継続 見直し継続・その他（ ）

（理由）

用地取得は完了しており、幹線道路ネットワーク及び将来的には新山梨環状道路へのアクセス道路として重要な路線であることから、変更計画に基づき令和13年度の完成を目指す。

〇別表-進捗率（事業費ベース）

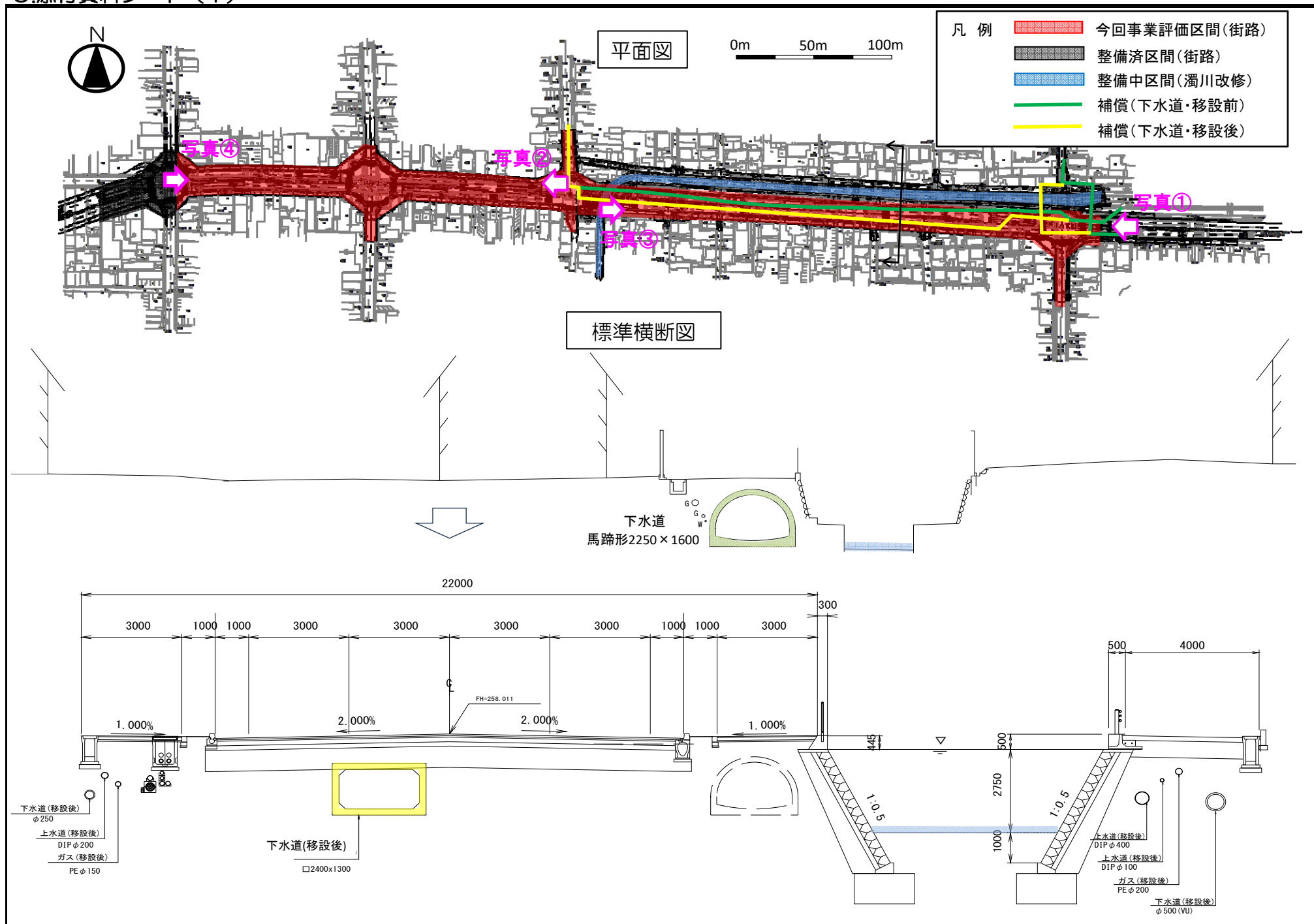
算出方法：【上段】現計画の計画事業費／総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費／総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費／総事業費×100 単位：%

	年度	*H24～H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13		
現	計画	4.7	14.0	23.3	33.6	44.8	65.4	71.9	78.5	85.0	89.9	94.8	98.0	100.0					
	実績	4.1	16.5	32.9	50.7	58.9	64.1	70.6	76.5	82.8	87.0								
変更計画											66.9	76.6	85.9	90.4	94.4	97.9	100.0		

*事業着手年度又は評価年度

*R7年度の実績は見込み

3.添付資料シート（1）



3.添付資料シート（2）

変更工種説明図

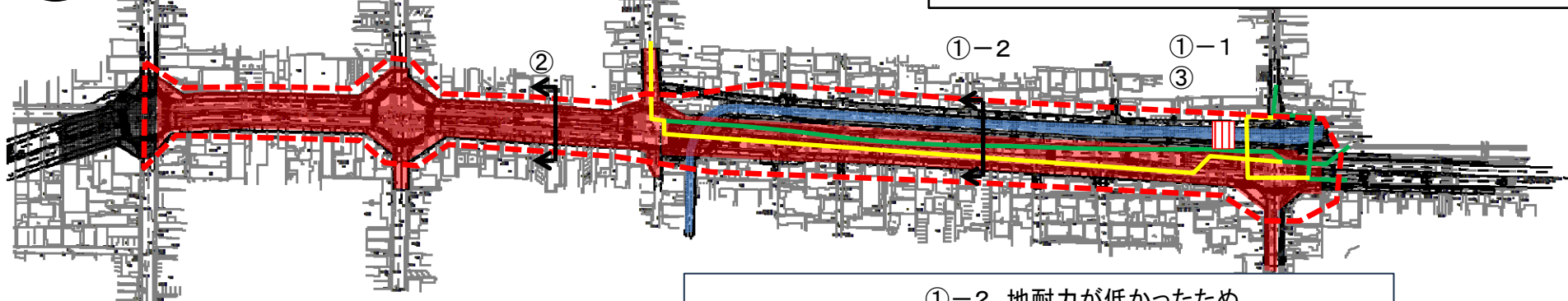


平面図

0m 50m 100m

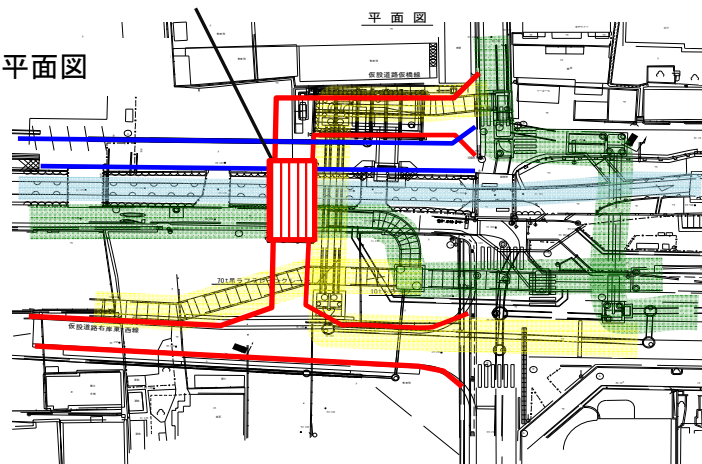
凡 例

- | | | | |
|--|--------------|--|-------------|
| | 今回事業評価区間(街路) | | 仮設橋 |
| | 整備済区間(街路) | | 補償(下水道・移設前) |
| | 整備中区間(濁川改修) | | 補償(下水道・移設後) |



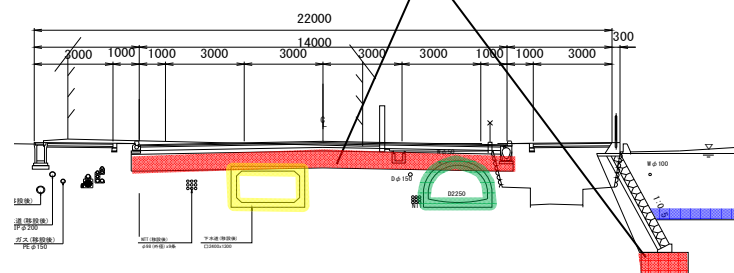
- ①-1 仮設橋等を追加
- ③ 仮設橋の設計を追加

平面図

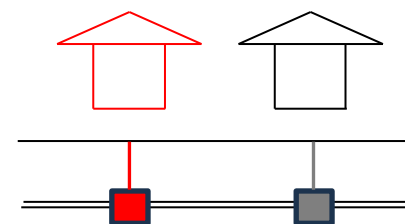
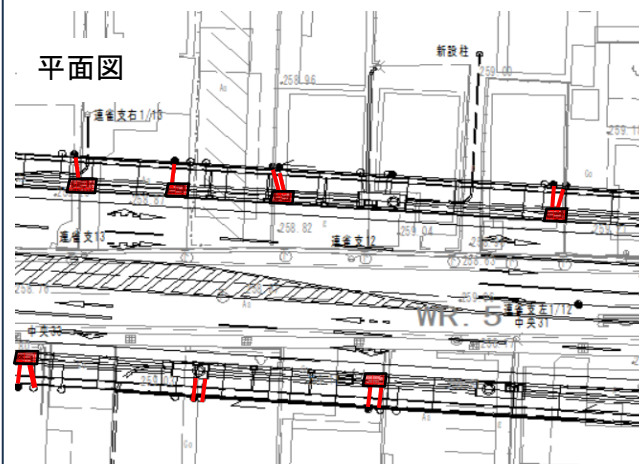


- ①-2 地耐力が低かったため、
地盤対策で路床置換を追加

標準横断面



平面図



- ② 沿道の建物計画に合わせて
引き込み線や分岐桧等を追加

3.添付資料シート（3）

①城東工区 施工状況（起点から終点）



②中央5丁目工区 施工状況（起点から終点）



③城東工区 施工状況（終点から起点）



④中央5丁目工区 施工状況（終点から起点）



4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H24	21,568	測量、設計、調査	0.3
H25	37,744	測量、設計、調査	0.7
H26	107,840	測量、設計、調査	2.1
H27	48,528	測量、設計、調査	2.7
H28	37,744	測量、設計、調査	3.2
H29	758,170	測量、設計、調査	12.7
H30	1,001,336	測量、設計、調査	25.3
R1	1,090,670	用地、補償、電線共同溝工事、道路改良工事	38.9
R2	500,000	用地、補償、電線共同溝工事、道路改良工事	45.2
R3	320,000	用地、補償、電線共同溝工事、道路改良工事	49.2
R4	400,000	用地、補償、電線共同溝工事、道路改良工事	54.2
R5	363,000	用地、補償、電線共同溝工事、道路改良工事	58.8
R6	385,000	補償、電線共同溝工事、道路改良工事	63.6
R7	257,000	補償、電線共同溝工事、道路改良工事	66.9
R8	780,000	補償、電線共同溝工事、道路改良工事	76.6
R9	740,000	補償、電線共同溝工事、道路改良工事	85.9
R10	356,000	補償、電線共同溝工事、道路改良工事	90.4
R11	320,000	補償、電線共同溝工事、道路改良工事	94.4
R12	281,400	補償、電線共同溝工事、道路改良工事	97.9
R13	164,000	道路改良工事、台帳作成	100.0
合計	7,970,000		